

平成 29 年度オリンピック・パラリンピック推進事業「夢・未来プロジェクト」の実施報告をいたします。これは東京 2020 教育プログラム「オリンピック・パラリンピック教育実施校」（ようお願い、ドン！スクール）の認証取得校を中心対象として行われるプログラムです。該当校へオリンピック・パラリンピアン等のトップアスリートが訪れ、直接交流することによってオリンピック・パラリンピックの理念や価値を理解し、スポーツへの関心を高め、夢に向かって努力したりする意欲を培い、また障害者スポーツや障害者への理解促進、世界の多様性を受け入れる豊かな国際感覚の醸成を目的に行われるものです。

本校では、平成 29 年 10 月 13 日（金）にアトランタ五輪女子バスケットボール日本代表、代表チームの主将を務められた原田裕花さんをお招きして、講演会および実技指導（特別授業）を実施しました。内容は全校生徒への講演会ならびに特別授業（実技指導）でした。

講演では、膝を大けがされてもそれを克服されたご自身の体験をもとに、夢をあきらめずに「辛い時こそ笑顔で」頑張ってください。という強いメッセージをいただきました。また、全校には時間的な制約もありましたので、高校 2 年生に対して体育の特別授業として、バスケットボールの基本技術を講義していただきました。

生徒たちには「辛い時にいる時こそ笑顔でいること」という原田さんの言葉がとても心に残ったようです。また、「苦しいこと、疲れることを楽しみながら真剣に取り組んでいこう」と決心できました。今日はありがとうございました。」など前向きな感想にあふれていました。当日の講演会、特別授業、全体集合写真の一部もここに紹介させていただきます。

2020 東京オリンピック・パラリンピックへ向けての意識高揚につながる大きな機会でした。今後も学園全体で積極的な関りをもち続けていきましょう。

